

千代田公民館 文化教養部

第3回 ちよだ音楽会



アニマ コンコルディア



稗田 隼人

エンジェルフォール

2026 9月27日(日)

開場 13:30 開演 14:00

入場無料

先着100名様

場所：千代田コミュニティセンター 大会議室
かすみがうら市中志筑2112

問い合わせ先：千代田公民館(千代田コミュニティセンター内)

TEL 0299-59-5252



諸事情などにより内容の変更や中止となる場合があります

ベネズエラに思いを馳せるコンサート

2026ワールドベースボールクラシック優勝、大統領拉致、大地震と波乱万丈のニュースで、世界中で話題の国となったベネズエラ。

日本のほぼ裏側に位置しエンジェルフォールでも知られるこの国を、ベネズエラ生まれのバイオリニスト、ベネズエラ在住経験を持つ日本人バイオリニスト、そしてベネズエラ音楽を愛してやまない日本人ギタリストの3人が、音と映像を通して、ベネズエラを紹介するコンサートです。ベネズエラの撥弦楽器もご紹介します。

アニマ コンコルディア



「アニマ=魂」「コンコルディア=調和、和合」

ヴァイオリニスト、ポール エレラと戸田 薫により2001年に結成されたこのユニットは、普段はヴァイオリン作品の宝庫となるバロック時代に焦点をあてて活動している。オランダのデン・ハーグ王立音楽院にて同門下生として出会ったポールとかおりは、今日まで、ヨーロッパ、アメリカ合衆国、南アメリカ、日本の各地に渡り演奏活動を共にしてきた。日本では2014年、ベネズエラ大使館の招聘により皇后陛下の御前にて演奏している。プライベートにおいても歩みを共にする2人だが、「あ・うん」の呼吸で繰り広げる対話と調和のパフォーマンスが、このユニットの持ち味として聴衆に好まれている。

ポール エレラ



ベネズエラ、カラカス市生まれ。かすみがうら市中佐谷在住。

1989年、イギリス、ロンドンのロイヤルアカデミーでのバロックヴァイオリン演奏法を学んだのち、翌年90年にオランダ、デン・ハーグの王立音楽院へ留学。

1996年ソリストディプロマを得て卒業。

ベネズエラ国内では現在「エル システム」で話題をよんでいるシモン・ポリバルシンフォニーオーケストラの創立メンバーとして10年間在籍。

現在は日本に本拠を移し、バッハコレギウムジャパン、クラシカルプレーヤーズ東京等に参加。桐朋学園大学の講師も務め、後進の指導にもあたってきた。

一方、弓製作者としても広く知られていて、ポール エレラのバロック弓は世界各国の演奏家に親しまれている。

戸田 薫 (とだ かおり)



愛知県知多半島出身。かすみがうら市中佐谷在住。

10才の時レコードで耳にしたヴァイオリンの音色に魅せられヴァイオリニストを志し、その道に進む。日本、ヨーロッパ、南アメリカ、アジアの各地をヴァイオリンと共に旅をし、2000年帰国。2011年、中佐谷への引越し前日に東日本大震災に遭い、紆余曲折を乗り越え2か月後に移り住む。

東京芸術大学卒業。1992年山梨古楽コンクールにて最高位受賞。同年オランダのデン・ハーグ王立音楽院に留学。1996年ディプロマ取得。

桐朋学園大学講師を経て、現在は東京芸術大学講師を務める。

稗田 隼人 (ひえだ はやと)



茨城県つくば市出身、ギタリストで作曲家、音楽理論家。

東京音楽大学付属高等学校クラシックギター科(莊村清志に師事)を卒業後、18歳からスペイン・マドリードへ約2年間留学し、国立トゥリーナ音楽院にてコントラバスをラファエル・デ・フリアスに師事。2023年ドイツに滞在。

2010年、第32回ジュニアギターコンクール高校生で金賞、第35回ギター音楽大賞・大賞部門にて優秀賞(第3位)を受賞。

2025年3月には自作の吹奏楽曲が「おとのわWinds第一回演奏会」にて演奏される。

Shimauma-ism名義でボカロPとして各種音楽プラットフォームにて楽曲配信中。